

科目名	精神障害評価学実習			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年	必修・選択	必修
【授業の目的・ねらい】							
精神障害者を理解するための評価方法を学び、全体像を把握する。							
【授業全体の内容の概要】							
さまざまな評価方法を理解し実施する。次に事例を使って学習する。最後に実際に精神障害者のモデルに面接・観察・評価を行い、ICFでまとめる。							
【講師の実務経験】							
白鷺サナトリウム、発達支援教室わかさ大庄、光風病院に精神科作業療法士として勤務							
【授業終了時の達成課題(到達目標)】							
評価方法を実施し、全体像を把握できる。							
回数	講義内容						
1	評価法の実際						
2	"						
3	"						
4	"						
5	"						
6	"						
7	"						
8	"						
9	"						
10	"						
11	"						
12	COPM・作業面接演習						
13	"						
14	"						
15	"						
16	"						
17	"						
18	モデル評価						
19	"						
20	"						
21	"						
22	評価内容発表・まとめ						
23	"						
定期筆記試験							
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
精神障害と作業療法		山根寛		三輪書店			
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】							
筆記試験、課題等で総合的に評価します。							